

東北圏の現状と課題

- ◆東日本大震災の発生(復興に向けた地域づくり、原子力災害の発生等)
- ◆人口減少・高齢化の進展
- ◆持続的発展を支える産業の活性化

東北圏の強み

- ◆農林水産資源のポテンシャル(高い全国シェアと食料自給率)
- ◆再生可能エネルギーのポテンシャル(豊富な賦存量)
- ◆広大な圏土 ◆冷涼な気候・雪 ◆首都圏から近い距離
- ◆地域固有の資源(豊富な食文化等)
- ◆東日本大震災の経験 等

東日本大震災を踏まえた検証・点検結果による12の課題

[生業・暮らし]

- ・水産資源をはじめとする様々な地域資源の回復と地域産業の経営強化
- ・復興に向けた新しい地域づくり
- ・原子力災害がもたらした被害に対する多様な対策

[安全・安心]

- ・様々な災害リスクを軽減する総合的な地域づくり・まちづくりの推進
- ・防災訓練・教育の充実強化や災害の記録と伝承

[新たな公]

- ・地域のコミュニティ確保のための絆の構築

[医療・福祉]

- ・医療体制の強化や安心できる地域医療・福祉サービスの確保

[エネルギー]

- ・再生可能エネルギーの拡大とエネルギーの安定供給

[連携・交流基盤]

- ・広域的な機能分担を踏まえた地域間連携の促進、協力体制の構築
- ・「命のみち」となる災害に強く多重性を持つ広域交通ネットワークの整備・確立
- ・災害時の通信環境の確保、バックアップも含めた情報通信のシステムの構築
- ・災害時に強い供給網の構築と円滑な物流の確保

有識者懇談会における東北圏発展の論点

○再生可能エネルギーの活用と産業の形成

- ・太陽光、風力、中小水力、地熱、バイオマスなどの豊富な資源が活用可。
- ・復興産業としての産業の復興や雇用創出の鍵として期待。

○他圏域への貢献

- ・他圏域の災害に対し、支援する側としての役割を強化。

○原子力災害の克服

- ・東北圏が克服すべき最優先課題として、放射能汚染の防除等、地域経済社会の再生に向けて取り組む。

○防災文化の活用と貢献

- ・災害を考え、学び、体験出来る場として、東日本大震災の教訓を防災に活かし、貢献する。

○1次産業の高付加価値化

- ・従前からの東北圏の強みである1次産業を高付加価値化等により強化。
- ・生産から加工、販売を含めた高齢者を始めとする労働力の多様化。

3つの柱立て

(施策の基本的方向性)

東日本大震災の迅速な復興
～東北圏の安全・安心の確保を図る～

【概要】

1日も早い被災地の復興と東北圏の安全・安心な地域づくりを推進する。また、大災害を経験した唯一の圏域として、災害の教訓を活かし、日本ひいては世界の防災に貢献していく。

原子力災害の克服
～原子力災害への対応と継続的な取組～

【概要】

東北圏が克服すべき最優先課題として、放射能汚染の防除等、地域経済社会の再生に取り組む。

東北の活力を支える産業の育成と形成
～新しい産業の創出と地域産業の振興～

【概要】

東日本大震災の復興とともに、日本の未来を見据えた東北圏の発展を目指し、東北圏の特徴である農林水産業の高度化や再生エネルギーの活用等を通じて産業の発展を図る。

5つの重点事項

(計画変更に盛り込むべき主要な施策)

1. 被災地の復興と地域資源を活かした産業振興の推進

- 被災地の復興
 - ・災害リスクの低い土地利用誘導、コンパクトな都市構造への転換 等
- 農林水産業等の復興
 - ・農林水産品の高付加価値化(六次産業化等)
 - ・地場産業の復興とあわせた地域コミュニティの再生 等

2. 福島第一原子力発電所の災害対応と継続的な取組

- 原子力災害がもたらした被害への対応
 - ・放射能汚染の防除、風評被害の防止
 - ・環境放射能汚染等に関する研究の推進 等
- 福島復興再生特別措置法を踏まえた復興への総合的な取組の推進
 - ・児童も含めた地域住民の健康管理
 - ・地域の経済と社会の再生に向けた総合的な対策の実施
 - ・産業再生、避難解除区域の復興再生 等

3. 広域災害に備えた地域間連携の強化

- 広域連携を支えるネットワーク、協力体制の構築
 - ・広域的な地域間連携の促進
 - ・他圏域に向けた東北圏のバックアップ機能の強化
 - ・広域交通ネットワークの多重性等の確保、交通基盤の防災機能強化
 - ・広域防災拠点の形成 等
- 災害時の通信環境や供給網の確保
 - ・災害に強い通信環境の構築、防災情報の一元化
 - ・災害に強いサプライチェーンの構築 等

4. 災害リスクを低減する防災力の強化

- ハード・ソフトの一体的な総合対策
 - ・複合的な災害の発生を想定した総合的な災害対策
 - ・防災技術の開発と活用 等
- 防災訓練・教育の充実強化や災害の記録と伝承
 - ・災害遺構の保存、メモリアル公園等の整備
 - ・防災研修等も含めた観光交流の推進 等

5. 自立分散型による再生可能エネルギー圏域の形成

- 再生可能エネルギーの利用促進
 - ・自立分散型のエネルギー圏域の形成
 - ・バイオマス等地域資源を活用した再生可能エネルギーの利用促進 等
- 再生可能エネルギーにおける産業集積
 - ・再生可能エネルギーの技術開発、人材育成
 - ・再生可能エネルギー関連産業の集積の促進 等